香川県立保健医療大学雑誌原稿執筆要領

平成26年12月17日
平成28年４月１日改正
平成28年６月１日改正
平成29年４月１日改正
平成30年４月１日改正
令和２年５月13日改正
令和３年９月１日改正
令和４年３月16日改正
令和４年７月28日改正
令和６年７月29日改正

1　原稿の種類

(1)　原稿の種類は、総説、原著、速報、報告、資料、その他とし、その基準は次表のとおりとする。

総　説	特定のテーマ等について、知見を多角的に収集し学問的見解を深め、文献検討を経て総合的に概説している論文
原　著	独創的で、新しい知見・理論を論理的に示し目的、方法、結論が明確な論文
速　報	新しい研究方法の開発や、将来発展する価値のある新知見を早急に報告する論文
報　告	論理的に示すなど、原著論文としては完成できていないが、研究として意義が認められる症例報告、調査報告などの論文
資　料	掲載の価値が認められる保健・医療・福祉の関係統計資料等の論文
その他	編集委員会から依頼した特別寄稿等

(2)　編集委員会の判断により、種類の変更を求める場合がある。

2　著作権

本誌に掲載された論文の著作権は、香川県立保健医療大学（以下「本学」という。）に帰属するものとし、投稿時に、著作者（共同研究者を含む。）に承諾を得ることとする。ただし、著作者の権利を拘束するものではない。

3　倫理規定

研究するに当たっては、次表に記載されている対象別に定められた倫理規定等に従って行われることが必須であり、いずれかに基づいている旨を本文中に記載するとともに、本学その他の倫理審査委員会等の承認を得たことを原則として承認番号を付して明記する。

ヒトを対象とする研究	「ヘルシンキ宣言（改訂を含む。）」及び所属施設等の倫理審査委員会等の規定
動物実験	「大学等における動物実験の実施に関する基本的な考え方（日本学術審議会）」
ヒトゲノムに関する研究	各施設又は関係省庁から出された倫理規定

4　全般的事項

(1)　頁の指定と制限

原稿の長さは、原則として雑誌の刷り上がり8ページ以内とする。ページの指定は、日本工業規格Ａ列４番（以下「Ａ４用紙」という。）の用紙の下中央に入れ、表紙を第１ページとする。

(2)　書式

原稿は、Ａ４用紙を縦長で使用し、上下30㎜以上、左右45㎜以上の余白を取り、表題、要旨、本文中のタイトル、本文等すべて和文は明朝体12ポイントで、英文はTimes New Roman12ポイントで印字する。

Presented by Medical*Online

和文の場合	１ページを23字23行とし、この原稿４枚が、刷り上がり１ページに相当する。
英文の場合	ダブルスペース（行間を２行送り）とし、約 4600 字が雑誌の刷り上がり１ページに相当する。

(3) 句読点

句点は“.”読点は“,”を使用する。

(4) 論文の形式

論文の形式は一例として、和文の場合は、和文要旨、英文要旨 (Abstract)、はじめに、目的、方法、結果、考察、結論、おわりに、謝辞（必要に応じて）、文献、図･表･写真の説明の順に数字は付さず記載する。なお、論文内容により適切な形式で記載する。（例えば、目的や結論等、記載しなくてもよい。）

(5) 図・表・写真【英文の場合は図/写真（Figure）・表（Table）】

刷り上がりの大きさが、8㎝巾か17㎝巾になることを考慮し、図・表・写真のタイトルは、和文は明朝体12ポイント、英文はTimes New Roman12ポイントとする。また、表中の文字・数字は12ポイント以内とする。

(6) 字体

イタリック、ボールドなどは、原稿に赤字で指示する。特に、一般的なワードプロセッサーに装備されていない記号や活字、自分で作製した外字などは、原稿に明瞭に赤字で指示する。

(7) 英文

英語原稿を投稿する場合は、ネイティブチェックは必ず行い、校閲されたことを示す証明書（PDFファイル）を添付することとする。なお、校閲後に修正した場合は、再度ネイティブチェックを行うこととする。

(8) 提出

原稿（PDFファイルとWordファイル各１部）、大学雑誌投稿前チェックリスト（PDFファイル）、承諾書（様式１）（PDFファイル）を添え、編集委員会に提出する。

5 表紙

(1) 表紙には、和文の原稿の場合は、和文で表題、著者名、所属を、次に英文で表題、著者名、所属、英文の原稿は、英文で表題、著者名、所属、そして、和文、英文とも、論文の連絡者名に脚注記号（*）を付す。欄外には、和文の原稿は日英併記の連絡先住所、英文の原稿は英文による連絡先住所、最後に和文、英文ともE-mailアドレスを示す。

(2) 和文の原稿は、和文要旨、英文要旨（Abstract)、日英併記のKey Words（5個以内で英語は全て小文字、ただし略語は除く）を記入する。英文の原稿は、英文要旨（Abstract)、和文要旨、英語によるKey Words を記入する。

(3) 大題目にシリーズ番号を付け、さらに副題目を付け加える形式をとる場合は、副題目を表題とし、大題目は脚注記号（上記の場合は†)）で欄外に示す。

(4) 表題の英文は、各語頭を全て大文字とする。ただし前置詞、接続詞及び冠詞は大文字としない。

(5) 英文の共著者は（,）で区切って示す。

例）

１）Taro Kagawa*, Hanako Mure, Jiro Nakamura

6 要旨

(1) 原稿には、要旨を必ず付与する。なお、原稿が和文の場合は英文要旨（Abstract）も、英文の場合は和文要旨も掲載する。

(2) 記載方法については、見出し（Objectives, Methods, Results, Conclusions）は付けないが、その内容を含むように努め、具体的でかつ簡潔に記載することを心がける。

(3) ネイティブチェックは必ず行い、校閲されたことを示す証明書（PDFファイル）を添付することとする。なお、校閲後に修正した場合は、再度ネイティブチェックを行うこととする。

Presented by Medical*Online

(4) 和文要旨は600字程度、英文要旨（Abstract）は300語以内（字数換算で1500字前後）とする。

7 本文

(1) 本文は、原稿の種類に応じた基準の要素を含む形式にまとめる。

(2) 図・表・写真を本文中で引用する場合、和文の場合は図と写真を区別して記載するが、英文の場合は図/写真（Figure）は区別しない。

(3) 引用文献は、本文中では引用する箇所の右肩に上ツキの通し番号（[1]）で示し、文献欄に引用順に一括掲載する。すでに引用した文献を繰り返し引用する場合は、引用する箇所に前出の番号を記す（例：[4, 8-10]）。本文中に著者名を引用する場合は、原語で記載する。

(4) 私信、未発表結果、投稿中の論文、新聞記事、パンフレット、単なる報告書などは文献欄には入れず、本文中に括弧に入れて引用する。

(5) 本文中で脚注（備考や注釈など）が必要な場合は、脚注記号（*)，**) など）を語句の右肩に付け、同一ページの本文の下部に横線を記入し、下段にその説明を付記する。

(6) 他の文献から図・表・写真を転載する場合は、その転載許可を著者の責任において取得する。

(7) 記号と符号は、国際的に慣用されているものを、また、単位は原則としてSI（国際単位）、MKS、又はcgs単位系を用いる。1つの原稿の中で2種類の単位系を混用しない。

(8) 略語は最初に正式名称を記載する。

例）

1) 和文の場合　世界保健機構（World Health Organization：以下WHO）

2) 英文の場合　World Health Organization（WHO）

(9) 年号は、西暦で統一する。

(10) 原稿中の用語について整合性を図る。

例）

膵臓癌、膵臓がん、膵臓ガン等が混合しないように、漢字、ひらがな、カタカナ、いずれかに統一する。また、追及、追求、追究等も混用しないようにする。

8 文献

(1) 文献欄における著者名は、原則として著者全員を記載するが、多人数の場合は、第5著者以後の著者を、和文の場合は“ほか.”、英文の場合は“, et al.”で略する。英文著者名は語頭のみ大文字とする。

例）

1）和文の場合　○本○子，○川○子，○田○美，○口○子　ほか.

2）英文の場合　Nakamura T，Tanaka S，Hirooka K，Toyoshima T，et al.

(2) 文献の記載方法及び記載例

① 学術雑誌の場合

著者名．論文名．誌名　巻（号）：　頁，年.

（注）和文誌名は略さず記載する。また、巻のみの場合、（号）は記載なしとする。

例）

1) Davis AD，Bax A．Analysis of metal compounds found in soil samples．J Am Chem Soc　107 (6)：7197－7200，1985.

2) ○本○子．20歳代女性禁煙者の喫煙の意味と禁煙の意思の構造．日本看護研究学会雑誌　34(1)：61-72，2011.

3) Nakamura T，Tanaka S，Hirooka K，Toyoshima T，et al．Anti-oxidative effects of d-allose, a rare sugar, on ischemia-reperfusion damage following focal cerebral ischemia in rat. Neurosci Lett　487（1）：103－106，2011.

4) ○山○子，○谷○江，○上○子，○藤○美　ほか．30歳代男性禁煙者の喫煙の意味と禁煙の意思の構造．香川県立保健医療大学雑誌　10：5－10，2016.

Presented by Medical*Online

② 単行本の場合

（和文）

編著者名．“書名”，版，発行者，発行地，頁，年．

例）

1）○内○一．“社会問題の心理学”，光文社，東京，57-60，2008.

（英文）

Authors’ last names and initials. “*Book title (in italics)*,” Edition, Publisher, City, pages, year.

例）

2）Woolner LB, Colby TV. “*Pathology of Incipient Neoplasia,*” 2nd ed, Philadelphia, WB Saunders, 112-118, 1993.

③ 訳本の場合

著者名．“書名”（編者名），版，発行者，発行地．［翻訳者名“書名”（監訳者名），発行者，発行地，頁，年．］

例）

1）Kielhofner G. “Conceptual Foundations of Occupational Therapy”（ed. by Davis FA），2nd ed, Academic Press, New York. ［山田孝，小西紀一訳“作業療法の理論”，三輪書店，大阪，13-94，1992．］

④ 報告書・学会発表講演要旨集の場合

例）

1）○野○恵，加工油脂に含まれるトランス型不飽和脂肪酸の栄養生理機能解析.平成18年－20年度文部科学省科学研究費補助金（○○研究A）研究成果報告書，1-60，2009.

⑤ 電子文献の場合

著者（入手の所在）名．タイトル，入手日，アドレス

例）

1）○○学会．○○学会投稿マニュアル，2008-10-30,
http://www.abc.org/journl/manual.html

（注）

・掲載決定の通知を受けた投稿論文を引用する場合

例）

1）○田○夫，慢性骨髄性白血病の治療．○○誌　印刷中.

2）Nakamura T, Tanaka S, Hirooka K, Toyoshima T, et al. Anti-oxidative effects of D-allose, a rare sugar, on ischemia-reperfusion damage following focal cerebral ischemia in rat. Neurosci Lett (in press)

・早期公開の文献を引用する場合

例）

1）Nakamura T, Tanaka S, Hirooka K, Toyoshima T, et al. Anti-oxidative effects of D-allose, a rare sugar, on ischemia-reperfusion damage following focal cerebral ischemia in rat. Neurosci Lett. https://doi.org/10.1016/j.neulet.2010.10.004

⑥ 英文原稿に和文文献を引用する場合

英文の文献表記に従って記載し、最後に(in Japanese).と記載する。

9　図・表・写真【英文の場合は図/写真（Figure）・表（Table）】

（1）印刷には、著者の原図をそのまま使用する。

（2）図・表・写真は、それぞれ通し番号を付け本文の最後（文献欄の次）に一括してまとめる。図・写真のタイトルと説明文は、図の下欄に付ける。表のタイトルは、表の上欄に付け、追加説明を要する時は、[a] などの記号を用いてその説明を下欄に示す。

Presented by Medical*Online

(3) 図・表・写真の挿入位置を本文の左欄外に赤字で指示する。
(4) 図・表・写真は、白黒を原則とし、カラーを用いる場合は、著者負担とする。

10　校正

(1) 校正は、二校までとし著者が行う。その際、印刷上の誤り以外の大幅な字句の訂正、挿入及び削除は認めない。ただし、編集委員会が特別の事情があると認めた場合はこの限りでない。
(2) 校正時には原稿を添付しないので、最終原稿のコピーを手元に保存しておくこと。

Presented by Medical*Online

様式１

承諾書

「香川県立保健医療大学雑誌　第　巻」に
　論文名：
を投稿します。上記論文の投稿に当たり、当該論文の著作権は香川県立保健医療大学に帰属することを承諾します。
　また、当該論文の内容は、他誌に掲載されておらず、現在も掲載（投稿中のものを含む）予定がないことを誓約いたします。
（下記に本人の署名をしてください。）

筆頭著者：　　日付：　　年　　月　　日

著者：　　日付：　　年　　月　　日

著者：　　日付：　　年　　月　　日

著者：　　日付：　　年　　月　　日

著者：　　日付：　　年　　月　　日

著者：　　日付：　　年　　月　　日

著者：　　日付：　　年　　月　　日

著者：　　日付：　　年　　月　　日

著者：　　日付：　　年　　月　　日

著者：　　日付：　　年　　月　　日

太枠内をご記入ください

受付番号

連絡者	氏　名		
	連絡先		
原稿の種別			
原稿枚数	本文　　枚		
	図　　枚，　表　　枚，　写真　　枚		
ネイティブチェック		本文の言語	和文　・　英文
受付日		受付者	

Presented by Medical*Online